

# 中国株ウィークリーレポート

2018/11/12

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,989.30	-201.92	-0.77	2.84	5.14	24,719.22
NASDAQ	7,406.90	-123.98	-1.65	0.68	7.29	6,903.39
日経225	22,250.25	-236.67	-1.05	0.03	-2.26	22,764.94
上海総合	2,598.87	-36.76	-1.39	-2.90	-21.42	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,167.44	-45.33	-1.41	-3.73	-21.42	4,030.86
ハンセン	25,601.92	-625.80	-2.39	-3.34	-14.43	29,919.15
中国企業	10,431.46	-272.13	-2.54	-2.40	-10.91	11,709.30

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は 3.3%安と反落、上海総合指数は 2.9%安

香港市場ではハンセン指数が週間で 3.3%安と大幅に反落した。米政府高官の発言を受けて米中貿易摩擦の緩和期待が後退したことで週初は大幅に反落してスタート。その後は米中間選挙が想定内の結果だったことから持ち直しの動きも見られたが、週末 9 日には FOMC 声明を受けて再び資金流出を警戒する売りが優勢となった。本土市場では上海総合指数が週間で 2.9%安と 3 週ぶりに反落。米中貿易摩擦の緩和期待の後退で週を通じて軟調に推移し、9 日には 8 営業日ぶりに節目の 2600 ポイントを割り込んだ。

### 今週の展望: 香港市場は軟調な展開か、米金利先高観で資金流出懸念が再燃

香港市場は軟調な展開が見込まれる。先週の FOMC 声明を受けて米長期金利の上昇による新興国からの資金流出懸念が再燃しており、今週も相場の重しとなりそうだ。月末の米中首脳会談に向けた調整が続く中、貿易摩擦を巡ってポジティブな材料が出てくる可能性はあるが、中国の主要経済指標の発表を控えて全般に慎重姿勢が強まる公算が大きい。本土市場も軟調な展開か。14 日発表の経済指標が弱かった場合には逆に中国政府による景気対策期待が高まる可能性はあるが、資金流出への警戒感が相場の重しとなりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 シン・ハック (00386)	6.71	1.82
2 万洲国際 (00288)	6.10	1.67
3 ベトロファイ (00857)	5.91	1.55
4 中国中信 (00267)	12.12	0.50
5 交通銀行 (03328)	5.95	0.34
6 石業集団 (01093)	18.30	0.22
7 恒隆地産 (00101)	14.68	0.00
8 CNOOC (00883)	13.54	-0.29
9 Link REIT (00823)	72.00	-0.41
10 華潤電力控股 (00836)	13.86	-0.57

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技 (02018)	54.90	-18.18
2 吉利汽車 (00175)	14.56	-15.15
3 銀河娛樂 (00027)	42.90	-10.44
4 舜宇光学科技 (02382)	72.30	-10.19
5 サンズ・ファイナ (01928)	31.70	-9.94
6 碧桂園 (02007)	8.69	-8.72
7 テンセント (00700)	279.20	-8.04
8 ハンセン銀行 (00011)	177.90	-7.49
9 中銀香港 (02388)	29.05	-5.83
10 九龍倉置業地産 (01997)	47.30	-5.31

## ▼今週の主なイベント

- 11月14日(水)
  - 【中国】鉱工業生産、小売売上高(10月)、固定資産投資(1-10月)
- 11月15日(木)
  - 【中国】主要 70 都市不動産価格(10月)

### ▼今週の期待材料

- ◆中国の 10 月の米ドル建て輸出伸び率が 15%増から 16%増に加速、市場予想を上回る強い結果に
- ◆14 日に中国の 10 月の主要経済指標が発表、予想外に弱い内容なら景気対策への期待が高まる可能性も
- ◆11 月 11 日の独身の日消費が好調、アリババ系天猫の 1 日の総取引額が過去最高の 2135 億元に

### ▼今週の懸念材料

- ◆FOMC 声明を受けて米金利の先高観強まる、新興国からの資金流出加速への警戒感が相場の重しに
- ◆中国政府が銀行の中小企業融資に数値目標導入を検討、銀行の不良債権増大リスクが高まる公算
- ◆中国の 10 月の新車販売台数が 12%減と 2 桁の落ち込み、1-10 月も 0.1%減とマイナス成長に転落

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ スカイワース (00751) : 9 月中間決算は黒字転換の見通し、利益率改善が寄与
- ☆ 中国鉄塔 (00788) : 中国企業指数への採用が決定、12 月 10 日付で発効
- ☆ 華能新能源 (00958) : 10 月の発電量が 12%増と 2 桁を維持、1-10 月は 13%増
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 10 月の携帯端末用レンズセット出荷量が 74%増加
- ◇ テンセント (00700) : 14 日に 7-9 月期決算を発表、市場予想は 4%増益
- ★ 東風汽車集団 (00489) : 10 月の自動車販売台数が 15%減少、1-10 月は 5%減
- ★ 華電福新能源 (00816) : 10 月の発電量が 2%減少、火力発電の落ち込みが響く
- ★ 中国工商銀行 (01398) : 中国当局が中小企業向け融資促進に向け数値目標導入を検討
- ★ キングソフト (03888) : 12 日に 7-9 月期決算を発表、市場予想は 7100 万元の赤字
- ★ 中国銀河証券 (06881) : 中国企業指数からの除外が決定、12 月 10 日付で発効

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。